

地域貢献部門大賞

かめ だ やす よし
亀 田 康 好

1 経営概要

- (1) 住 所 坂戸市四日市場
- (2) 経営内容 搾乳牛21頭、育成牛17頭、牧草地5.5ha

2 受賞理由

- (1) 乳量豊富な乳牛を飼育し、牧草を5.5ha栽培して給与するなど、優れた酪農経営を営んでいる。
- (2) 小学校での搾乳体験を各地で実施し、児童に酪農への理解と感動を与え、この活動が全国展開するきっかけとなった。
- (3) イチジク栽培に着目し、地域の農業者と「大家いちじく倶楽部(17戸)」を立ち上げ、栽培技術の改善による作付拡大やイチジクジャムの開発などを通じて地域農業の振興に大きく貢献している。
- (4) 耕作放棄地解消に向けた城西大学生の活動を支援し、地域と連携して酒米、野菜、ハーブ等の作付拡大などに取り組んでいる。この取組により、新たに城西大学卒業生が地域で就農を目指し研修を開始するなど、担い手育成にもつながっている。



亀田 康好 氏



小学生を対象とした搾乳体験活動
「わくわくモーモースクール」

地域貢献部門優秀賞

のうじくみあいほうじん 農事組合法人らんざん営農

1 経営概要

- (1) 所在地 比企郡嵐山町広野
- (2) 代表者名 代表理事 松本 武久 (組合員26人)
- (3) 経営内容 水稻4.1ha、麦3.5ha、大豆1.1ha、
水稻部分作業受託面積延べ3.9ha

2 受賞理由

- (1) 平成16年に地域の農業生産組織の連合組織として農業生産法人を設立し、町内の土地改良区の約6割の水田を担う組織として地域に貢献している。
- (2) 地元の消費者や加工業者の「安心・安全」への要望に応えるため、水稻や大豆等で農薬や化学肥料の使用を半減させた「特別栽培」を実施している。
- (3) 農村景観の保全や地域の安全のため菜の花の栽培を行ったり、町道、貯水池、堤防などの除草を行っている。
- (4) 町内小学校の社会の授業（総合学習）に協力し、「田植え」や「稲刈り」の作業体験を実施し、学校教育や児童の地域農業の理解に貢献している。



農事組合法人らんざん営農の皆さん
(前列左端が代表理事の松本武久氏)



草刈り作業による地域貢献

ちちぶ くみあいにんらくきょうぎかい
秩父ぶどう組合連絡協議会

1 概 要

(1) 所 在 地 秩父郡市

(2) 代表者名 会長 内田 善之 (会員62人)

2 受賞理由

(1) 「ちちぶ山ルビー」の栽培方法を確立し、平成19年に商標登録を行い秩父地域のオリジナル品種としてブランド化した。

また品質に応じた基準価格の設定や、販売促進に一丸となって取り組み産地の活性化を図っている。

(2) 産地の振興と活性化のために、新品種の検討、栽培講習会の実施、ハウス栽培などの新技術の導入等に取り組んでいる。

(3) 秩父観光農業推進会議に参加し、イチゴやリンゴの観光農園経営者とともに、年間を通じて地域全体の観光農業の発展に貢献している。

(4) 新規参入者への栽培、流通、販売を支援し、後継者の育成や遊休化した果樹園の解消に努めている。



会長の内田善之氏



栽培講習会

ふ か や し か えんげいくみあいにんらくきょうぎかい
深谷市花き園芸組合連絡協議会

1 概 要

- (1) 所 在 地 深谷市仲町
(2) 代表者名 会長 小林 滋幸 (会員 1 1 3 人)

2 受賞理由

- (1) 市内の切花と鉢花生産者が互いに栽培技術を研鑽する組織であり、産地全体の技術の向上や個々の生産者の経営発展に貢献している。
また活動の一環として、モデル的な経営体の育成も行っており、花き経営体として8法人が育成されている。
- (2) 平成19年に本県で開催された「ジャパンフラワーフェスティバル さいたま2007」のサテライト会場として、市内のグリーンパーク・パティオにて「ユリ花壇」の設営を行った。この活動は深谷市の花き生産の技術力を全国に発信することとなり、産地のイメージアップに大きく貢献した。
- (3) 市内公共施設の花壇への植栽事業や、小中学校での鉢花の寄せ植え教室など、市内の美化や教育に貢献している。



深谷市花き園芸組合連絡協議会の皆さん
(中央が会長の小林滋幸氏)



市民に対しての花のPR活動